

不動産学の魅力

明海大学 不動産学部

第11回



喜多見 洋臣

不動産学部4年

よって判断され、対象建物と同等のものには、前に作成した屋根が載り、プログラミングで指定した色の屋根がかかる。

これを他のメンバーのプログラミングした別タイプの屋根と合わせて完成する。乱数により屋根タイプを割り当てるため、実際に街にある建物の屋根を正確に表現しているわけではない。大きさ、向きなどイレギュ

られ、新しい建築物が景観形成に寄与している。今も佐原らしい景観が育てられている。課題では、これからの佐原の姿を描ける JavaScript のプログラムに取り組んでもらった。(齋藤千尋)

千葉県香取市佐原の小野川周辺は、伝統的建造物群保存地区(以下、伝建地区)に指定されている。伝建地区は、歴史ある街並みを保存する地域であり、江戸時代の街並みが残されているのが特徴的だ。保存地区内の新たな建築は、その街並みに沿ったルールで建てられるため、木造建物で街並みが保たれていることが感じられた。反対に、保存地区外では、住宅街など、現代の街並みが並んでいる。その差が明確に分かるぐらいのルールが設けられていることを実際に現地に行き感じた。

千葉県香取市佐原の小野川周辺を表現する課題に取り組んだ。現地見学後、一つ対象建物を選び、屋根の形状表現をする。筆者の選んだ建物を保存する地域であり、江戸時代の街並みが残されているのが特徴的だ。保存地区内の新たな建築は、その街並みに沿ったルールで建てられるため、木造建物で街並みが保たれていることが感じられた。反対に、保存地区外では、住宅街など、現代の街並みが並んでいる。その差が明確に分かるぐらいのルールが設けられていることを実際に現地に行き感じた。

プログラムで伝建地区研究

屋根が街の統一感を表現

物は、切り妻・平入りの屋根で出来ていた。屋根の形状をコンピュータ上で表現するには、X・Y・Zの3次元座標値で定義された三角形の集まりで表現する。

ラーなものとはプログラミングでは表現するには難しいものだと感じた。今回の研究課題を通して、佐原という街を知ることが出来た。建物の制限をする法律や規制などはたくさんある。今回の伝建地区があるように、街に統一感を出すためには、法律や規制がとて重要だと感じた。

3Dライブラリの「Three.js」を使用し屋根を表現した図(ベースマップは国土地理院「基盤地図情報」(23年ダウンロード)(左下)佐原の街並み(撮影・喜多見

佐原の小野川周辺を対象地とし、プログラムを使用して街並みの屋根建物の大きさ、間口と奥行き比に建物にしか載らない。その条件は、

載るのか確かめる。全ての建物に屋根が載るのではなく、条件に合った

建物にしか載らない。その条件は、

建物にしか載らない。その条件は、

建物にしか載らない。その条件は、

建物にしか載らない。その条件は、

